

「第4回 新型コロナウイルス感染拡大の仕事や生活への影響に関する調査」
(2021年3月実施)

【スクリーニング調査】

QS1 あなたの性別はどちらですか。
(回答は1つ)

1. 男性
2. 女性

QS2 **本年(2020年)4月1日時点**の、あなたの年齢をお答えください。
(回答は半角数字で入力)

満 歳

QS3 **昨年(2020)4月1日時点**で、あなたは次の要件 **すべて** に該当していましたか。
(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 国内に在住していた
- (2) 「民間企業(公務等以外)で働く会社員(役員を除く)」、または「自営業主(内職を含む、農林漁業を除く)」だった

===== 選択肢 =====

1. はい
 2. いいえ
- ⇒いずれか「いいえ」で調査終了

QS4 **昨年4月1日時点**であなたが居住していた地域をお答えください。
(回答は1つ)

プルダウンメニューで47都道府県(番号:1~47) + 海外(番号:48)をリスト表示

⇒海外在住は調査終了

QS5 **次の各時点**における、あなたの就業形態・就業状況をお答えください。
(それぞれ回答は1つ)

(※)「自営業」は個人事業主、フリーランス、自由業、クラウドワーカー、
シルバー人材等、呼称を問いません。

QS2より20~64歳
QS3の(1)~(2)より1つ

QS4より1~47
QS5

=====項目=====

- (1) 昨年(2020年)3月1日時点
- (2) 昨年4月1日時点
- (3) 昨年5月末時点
- (3) 昨年6月末時点
- (5) 昨年7月末時点
- (6) 昨年8月末時点
- (7) 昨年9月末時点
- (8) 昨年10月末時点
- (9) 昨年11月末時点

=====選択肢=====

- 1.正社員(役員を除く)
- 2.パートタイマー
- 3.アルバイト
- 4.契約社員
- 5.派遣労働者
- 6.嘱託
- 7.自営業(※)・内職
- 8.家業の手伝い
- 9.その他の仕事 具体的に：
- 10.働いておらず、求職活動をしていた
- 11.働いておらず、求職活動もしていなかった

※これ以降
1~6と回答した者を〈雇用者〉
7を〈自営業等〉という。

QS5の(2)や〈自営業等〉はQS6

QS6 昨年(2020年4月1日時点)で、あなたはご自身の店舗をかまえて、商品やサービスの販売、飲食の提供などを行う「店主・経営者」でしたか。また、あなたが雇用主となって、従業員を使用していましたか。

(それぞれ回答は1つ)

=====項目=====

- (1) 店主・経営者でしたか
- (2) 従業員を使用していましたか

=====選択肢=====

- 1. はい ⇒いずれか「はい」で調査終了
- 2. いいえ

※これ以降 QS6の(1)~(2)でともに2を
〈フリーランス〉という。

QS7 **昨年(2020年)4月1日時点**の、あなたの勤め先の主な業種をお答えください。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。

1. 建設業
2. 製造業
3. 電気・ガス・熱供給・水道業
4. 情報通信業
5. 運輸業
6. 卸売・小売業
7. 金融・保険業
8. 不動産業
9. 飲食店、宿泊業
10. 医療、福祉
11. 教育、学習支援業
12. 郵便局・協同組合
13. サービス業
14. その他の業種
15. わからない

QS5 ②の「雇用者」は QS7

QS8 **昨年(2020年)4月1日時点**の、あなたの勤め先の企業全体の従業員規模をお答えください。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は 派遣先の会社 についてお答えください。

1. 9人以下
2. 10~29人
3. 30~99人
4. 100~299人
5. 300~499人
6. 500~999人
7. 1,000~2,999人
8. 3,000人以上
9. わからない

QS5 ②の「雇用者」は QS8

QS5 ②の「雇用者」は QS9

QS9 **昨年（2020年）4月1日時点**の勤め先で、あなたが従事していた主な業種をお答えください。

（回答は1つ）

1. 管理職（課長クラス以上）
2. 専門・技術職
3. 事務職
4. 営業・販売職
5. サービス職
6. 保安・警備職
7. 生産技能職
8. 輸送・機械運転職
9. 建設作業・採掘職
10. 運搬・清掃・包装作業
11. その他 具体的に：
12. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、（准）看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品

	検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

QS9_1 昨年(2020年)4月1日時点の、あなたの仕事(事業活動)の主な職種をお答えください。

(回答は1つ)

1. 専門・技術職
2. 事務職
3. 営業・販売職
4. サービス職
5. 保安・警備職
6. 生産技能職
7. 輸送・機械運転職
8. 建設作業・採掘職
9. 運搬・清掃・包装作業
10. その他 具体的に：
11. わからない

《職種分類の例》

専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、(准)看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など

QS6と〈フリーランス〉はQS9_1

<p>営業・販売職</p>	<p>例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など</p>
<p>サービス職</p>	<p>例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など</p>
<p>保安・警備職</p>	<p>例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など</p>
<p>生産技能職</p>	<p>例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など</p>
<p>輸送・機械運転職</p>	<p>例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など</p>
<p>建設作業・採掘職</p>	<p>例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など</p>
<p>運搬・清掃・包装作業</p>	<p>例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など</p>
<p>その他</p>	<p>例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種</p>

【本調査】

Q1 **次の各時点**における、あなたの就業形態・就業状況をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

(※)「自営業」は個人事業主、フリーランス、自由業、クラウドワーカー、シルバー人材等、呼称を問いません。

===== 項目 =====

- (1) **昨年 (2020年) 12月末時点**
- (2) **本年 (2021年) 1月末時点**
- (3) **本年 (2021年) 2月末時点**
- (4) **現在**

===== 選択肢 =====

- 1. 正社員 (役員を除く)
- 2. パートタイマー
- 3. アルバイト
- 4. 契約社員
- 5. 派遣労働者
- 6. 嘱託
- 7. 自営業 (※)・内職
- 8. 家業の手伝い
- 9. その他の仕事 具体的に:
- 10. 働いておらず、求職活動をしていた (している)
- 11. 働いておらず、求職活動もしていなかった (していない)

Q1 ④の2~6はQ1_1

Q1_1 **現在**、あなたの勤務日はどのように決められていますか。

(回答は1つ)

- 1. 「週に○日」等の勤務日が、(労働条件通知書等で) 明確に決められている
- 2. 勤務日は流動的で、シフト表等で月単位に決められる
- 3. 勤務日は流動的で、シフト表等で週単位に決められる
- 4. 勤務するかどうかは、日々決められる
- 5. わからない

Q2 **昨年 (2020年) 4月2日以降、現在までに**、あなたは次の経験をしましたか。

(回答は1つ、転職月は半角数字を入力)

Q1 ④の1~11はQ2

1. 前の仕事を離職、退職後、再就職（転職・転業）した
2. 前の仕事を離職、退職後、現在は求職活動中
3. 前の仕事を離職、退職後、再就職しておらず、現在は求職活動もしていない
4. 離職も退職も、全く経験していない（昨年（2020年）4月1日時点と同じ会社（またはフリーランス））で働いている

※複数回、離職や退職を経験されている場合、以降は「直近の経験」についてご記入ください。

Q3 離職や退職の主な要因をお答えください。

（回答は1つ）

※もっとも当てはまるいずれかをお選びください。

1. 勤務先の倒産・廃業・閉鎖
2. 勤務先の人員整理・雇止め、契約期間の満了
3. 定年退職
4. 出向、出向元への復帰
5. 自己都合退職（早期希望退職を含む）
6. 自営業・内職の廃業・休止
7. 答えたくない

Q4_1 自己都合退職（早期希望退職を含む）した理由を教えてください。

（回答はいくつでも）

1. 新型コロナウイルス感染症の発生前から、仕事や賃金、職場等に不満があったから
2. 新型コロナウイルス感染症の発生前から、収入アップやキャリアアップしたかったから
3. 新型コロナウイルス感染症の発生後、勤務先の倒産不安（賃金未払いの恐れ等）があったから
4. 新型コロナウイルス感染症の発生後、勤務先の業績悪化に伴い、収入が低下したり、就業条件が悪化したから
5. 新型コロナウイルス感染症の発生後、希望しない仕事や勤務地を命じられたから
6. 新型コロナウイルス感染症の発生後、勤務時間（シフト）が減らされたから
7. 休業手当が支払われなかったから
8. 職場の人間関係や雰囲気が悪化したから
9. 新型コロナウイルス感染不安・リスクがあったから（在宅勤務・テレワークができない・しづらかったから）

10. 新型コロナウイルス感染症の発生後、仕事観や生活観、人生観が変化したから
11. 高齢や障がい、病気・けが等の健康上の理由
12. 結婚や妊娠、育児、介護、配偶者の転勤等の理由
13. その他 具体的に：
14. 答えたくない

Q3 p.6 # Q4_2

Q4_2 自営業・内職を、廃業・休止した理由を教えてください。

(回答はいくつでも)

1. 新型コロナウイルス感染症の発生前から、上手くいってなかったから
2. 新型コロナウイルス感染症の発生前から、収入アップやキャリアアップしたかったから
3. 新型コロナウイルス感染症の発生後、主要な取引先（発注元）が倒産したり、事業を廃止したから
4. 新型コロナウイルス感染症の発生後、受注が減少したり、希望する仕事ができなくなったから
5. 新型コロナウイルス感染症の発生後、自粛要請による休業・時短等で、営業活動がままならなくなったから
6. 新型コロナウイルス感染症の発生後、収入が無くなったから、生活できなくなったから
7. 新型コロナウイルス感染症の発生後、仕事上の経費（賃料や借入金等）が支払えなくなったから、事業を継続するための運転資金が無くなったから
8. 新型コロナウイルス感染不安・リスクがあったから（在宅勤務・テレワークができない・しづらかったから）
9. 新型コロナウイルス感染症の発生後、仕事観や生活観、人生観が変化したから
10. 高齢や障がい、病気・けが等の健康上の理由
11. 結婚や妊娠、育児、介護、配偶者の転勤等の理由
12. その他 具体的に：
13. 答えたくない

Q5 次の期間の長さをお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 離職や退職後、再就職（転職・転業）するまでにかかった期間
- (2) 離職や退職後、現在までの期間

Q2 p.1~3 # Q5

=====選択肢=====

1. 1カ月以内
2. 1カ月超～3カ月以内
3. 3カ月超～6カ月以内
4. 6カ月超

Q2 p.1～2 # Q6_1

Q6_1 再就職先の探し方についてお答えください。

(回答はいくつでも)

1. ハローワーク（安定所）など公共職業紹介機関を通じて（ハローワークインターネットサービスを含む）
2. 民営の職業・人材紹介会社を通じて（同社の求人検索サイトを含む）
3. 新聞広告や求人情報誌を見て
4. 以前の勤務先からの紹介や勧誘（呼び戻し）で
5. 家族や友人、知人からの紹介や縁故で
6. その他 具体的に：

Q6_2 現在、働いておらず、求職活動もしていない理由を教えてください。

(回答はいくつでも)

1. 条件の合う（希望する仕事や勤務時間、割の良い収入等の）、仕事が無いから（ありそうにないから）
2. 条件にはこだわらないが、（できそうな）仕事が無いから
3. 新型コロナウイルス感染不安・リスクがあるから
4. 自粛要請による休業・時短等で、就労環境が不安定だから
5. 働かなくても、生活できるから
6. 妊娠、育児や介護、看護等のため
7. 高齢や障がい、健康上の理由（病気、けが等）のため
8. その他 具体的に：

Q2 p.3 # Q6_2

Q7_1 転職・転業前後の主な業種と職種を教えてください。

(業種・職種それぞれで回答は1つ)

=====項目=====

- (1) 転職・転業前（直前についていた仕事）
- (2) 現在

=====選択肢=====

Q2 p.1 # Q7

業種

1. 建設業
2. 製造業
3. 電気・ガス・熱供給・水道業
4. 情報通信業
5. 運輸業
6. 卸売・小売業
7. 金融・保険業
8. 不動産業
9. 飲食店、宿泊業
10. 医療、福祉
11. 教育、学習支援業
12. 郵便局・協同組合
13. サービス業
14. その他 具体的に：
15. わからない

職種

16. 管理職（課長クラス以上）
17. 専門・技術職
18. 事務職
19. 営業・販売職
20. サービス職
21. 保安・警備職
22. 生産技能職
23. 輸送・機械運転職
24. 建設作業・採掘職
25. 運搬・清掃・包装作業
26. その他 具体的に：
27. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、（准）看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記

	者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

Q2 p.25 Q7_2 Q7_2 直前についていた仕事と、現在、求職活動を行っている仕事の、主な業種と職種を教えてください。

(業種・職種それぞれで回答は1つ)

業種

1. 建設業
2. 製造業
3. 電気・ガス・熱供給・水道業
4. 情報通信業
5. 運輸業

- 6. 卸売・小売業
- 7. 金融・保険業
- 8. 不動産業
- 9. 飲食店、宿泊業
- 10. 医療、福祉
- 11. 教育、学習支援業
- 12. 郵便局・協同組合
- 13. サービス業
- 14. その他 具体的に：
- 15. わからない

職種

- 16. 管理職（課長クラス以上）
- 17. 専門・技術職
- 18. 事務職
- 19. 営業・販売職
- 20. サービス職
- 21. 保安・警備職
- 22. 生産技能職
- 23. 輸送・機械運転職
- 24. 建設作業・採掘職
- 25. 運搬・清掃・包装作業
- 26. その他 具体的に：
- 27. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、（准）看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、

	新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

Q7_3 直前についていた仕事の、主な業種と職種を教えてください。

1. 建設業
2. 製造業
3. 電気・ガス・熱供給・水道業
4. 情報通信業
5. 運輸業
6. 卸売・小売業
7. 金融・保険業
8. 不動産業
9. 飲食店、宿泊業
10. 医療、福祉
11. 教育、学習支援業
12. 郵便局・協同組合
13. サービス業
14. その他 具体的に：

Q2、3、7、Q7_3

15. わからない

職種

16. 管理職（課長クラス以上）

17. 専門・技術職

18. 事務職

19. 営業・販売職

20. サービス職

21. 保安・警備職

22. 生産技能職

23. 輸送・機械運転職

24. 建設作業・採掘職

25. 運搬・清掃・包装作業

26. その他 具体的に：

27. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、（准）看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など

輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

Q2 y 4 4 Q7_4

Q7_4 現在働いている主な業種と職種を教えてください。

(業種・職種それぞれで回答は1つ)

業種

1. 建設業
2. 製造業
3. 電気・ガス・熱供給・水道業
4. 情報通信業
5. 運輸業
6. 卸売・小売業
7. 金融・保険業
8. 不動産業
9. 飲食店、宿泊業
10. 医療、福祉
11. 教育、学習支援業
12. 郵便局・協同組合
13. サービス業
14. その他 具体的に：
15. わからない

職種

16. 管理職 (課長クラス以上)
17. 専門・技術職
18. 事務職
19. 営業・販売職
20. サービス職

- 21. 保安・警備職
- 22. 生産技能職
- 23. 輸送・機械運転職
- 24. 建設作業・採掘職
- 25. 運搬・清掃・包装作業
- 26. その他 具体的に：
- 27. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、(准)看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など

運搬・清掃・ 包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

Q2 p.14 # Q8_1

Q8_1 あなたが現在、従事している仕事について当てはまるものをお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 仕事の範囲がはっきりしている
- (2) 仕事の目標や成果がはっきりしている
- (3) 定型的な仕事が多い
- (4) 上司の指示や判断を仰がなくても、自律的にこなせる仕事が多い
- (5) 顧客対応など接客・対人サービスを伴う
- (6) 性別で仕事の内容や役割分担が異なる
- (7) 会議や打合せ、調整負担が多い
- (8) 他の人が代わりに出来ない仕事が多い
- (9) 仕事を行うには、勤め先にある特殊な機械・器具やシステムなどが必要になる
- (10) 個人情報など機密情報を取扱う
- (11) 仕事や職場、通勤上、新型コロナウイルスへの感染不安・リスクが高い

===== 選択肢 =====

- 1. 当てはまる
- 2. やや当てはまる
- 3. あまり当てはまらない
- 4. 当てはまらない

Q8_2 あなたが直前まで従事していた仕事について当てはまるものをお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 仕事の範囲がはっきりしている
- (2) 仕事の目標や成果がはっきりしている
- (3) 定型的な仕事が多い
- (4) 上司の指示や判断を仰がなくても、自律的にこなせる仕事が多い
- (5) 顧客対応など接客・対人サービスを伴う
- (6) 性別で仕事の内容や役割分担が異なる
- (7) 会議や打合せ、調整負担が多い
- (8) 他の人が代わりに出来ない仕事が多い
- (9) 仕事を行うには、勤め先にある特殊な機械・器具やシステムなどが必要になる

Q2 p.23 # Q8_2

(10) 個人情報など機密情報を取扱う

(11) 仕事や職場、通勤上、新型コロナウイルスへの感染不安・リスクが高い

=====選択肢=====

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない

Q9 あなたが働く上での条件として、重視することをお答えください。

=====項目=====

- (1) 働く上での条件として重視すること (回答はいくつでも)
- (2) もっとも重視すること (回答は1つ)
- (3) 実際の再就職では断念した条件 (回答はいくつでも)

=====選択肢=====

1. 雇用（就業）が安定していること
2. 収入が安定していること（休業補償を含む）
3. 仕事の内容が希望に合っていること（経験や資格が活かせること）
4. 収入が希望に合っていること（前職より上がる・下回らないこと）
5. 勤務時間や勤務体制が希望に合っていること
6. 残業が少ないこと、休暇を取りやすいこと
7. 通勤しやすいこと（勤務地が希望に合っていること）
8. 昇進や収入アップの機会があること
9. 専門性や資格を身に付けたり、キャリアアップできる機会があること
10. 仕事を進める上での裁量性や自律性が高いこと
11. 在宅勤務・テレワークができる・しやすいこと
12. 仕事上の人間関係や職場の雰囲気が良いこと
13. 会社や事業に安定性や将来性等があること
14. 育児や介護等との両立を含め、ワークライフバランスが図りやすいこと
15. 仕事上の安全・安心が確保されていること（仕事上の感染リスクや、職場の感染予防対策を含む）
16. すぐ働き始められること
17. その他 具体的に：
18. 特に無い

Q10_1 新型コロナウイルス感染症の発生から現在に至るまでの間に、新型コロナウイルス感染症に関連して、あなたの雇用や収入に関わる影響がありましたか。

Q2や1~4はQ9

Q55 Q(2)や「雇用者」はQ10_1

(回答は1つ)

1. 大いに影響があった
2. ある程度、影響があった
3. あまり影響はなかった
4. 全く影響はなかった
5. わからない

Q10_2 新型コロナウイルス感染症の発生から現在に至るまでの間に、新型コロナウイルス感染症に関連して、あなたの仕事（事業活動）や収入に関わる影響がありましたか。

(回答は1つ)

1. 大いに影響があった
2. ある程度、影響があった
3. あまり影響はなかった
4. 全く影響はなかった
5. わからない

Q11 新型コロナウイルス感染症に関連した、あなた自身への具体的な影響について、当てはまるものを すべて 選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 会社からの解雇
2. 期間満了に伴う雇い止め
3. 勤め先の休廃業・倒産に伴う失業
4. 雇用・就業形態の変更
5. 業務内容の変更
6. 勤務日数や労働時間の減少（休業を含む）
7. 勤務日数や労働時間の増加
8. 収入の減少
9. 収入の増加
10. 自発的な退職
11. （上記に）当てはまるものはない具体的に：
12. 答えたくない

Q55 ②の「雇用者」は Q12

Q12 次の各時点における、あなたの1週間あたりのおおよその実労働時間（残業を含めて実際に働いた時間）を教えてください。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) 昨年（2020年）12月の第3週（12月15～21日）の週あたり実労働時間
- (2) 本年（2021年）1月の第3週（1月12～18日）の週あたり実労働時間
- (3) 2月の第3週（2月16～22日）の週あたり実労働時間
- (4) 3月の直近週（3月6～12日）の週あたり実労働時間

=====選択肢=====

- 1. 0 時間（働いていない）
- 2. 15時間未満
- 3. 15時間以上、20時間未満
- 4. 20時間以上、25時間未満
- 5. 25時間以上、30時間未満
- 6. 30時間以上、35時間未満
- 7. 35時間以上、40時間未満
- 8. 40時間以上、45時間未満
- 9. 45時間以上、50時間未満
- 10. 50時間以上、55時間未満
- 11. 55時間以上、60時間未満
- 12. 60 時間以上

Q13 次の各時点における、あなたの税込みの月収を教えてください。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) 昨年（2020年）12月に働いた分の月収
- (2) 本年（2021年）1月に働いた分の月収
- (3) 2月に働いた分の月収

=====選択肢=====

- 1. なし
- 2. 5万円未満
- 3. 5万円以上、10万円未満
- 4. 10万円以上、15万円未満
- 5. 15万円以上、20万円未満
- 6. 20 万円以上、25 万円未満

Q55 ②の「雇用者」は Q13

Q55 6(2)の「雇用者」からQ1 6(4)の1～6はQ14

- 7. 25万円以上、30万円未満
- 8. 30万円以上、35万円未満
- 9. 35万円以上、40万円未満
- 10. 40万円以上、45万円未満
- 11. 45万円以上、50万円未満
- 12. 50万円以上
- 13. 答えたくない

Q14 新型コロナウイルス感染症の問題が発生する前の、もともと（通常月）の月収と比較して、あなたの **直近** の月収はどうなりましたか。

（回答は1つ）

※働いて得た収入を対象とします。

【減少した】

- 1. 1～2割
- 2. 3～4割
- 3. 5～6割
- 4. 7～8割
- 5. 9割以上

【増加した】

- 6. 1～2割
- 7. 3～4割
- 8. 5割以上
- 9. ほぼ同じ（変動は1割未満）

Q15 政府や自治体の要請に基づき、あるいは自主的に、あなたが勤めている会社（事業所・工場・店舗）は、以下の対応を行いましたか（行っていますか）。

（それぞれ回答はいくつでも）

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生以降、これまでに行われたすべての対応
- (2) 昨年（2020年）4～5月に行われたもの（国の1回目の緊急事態宣言期間を含む）
- (3) 本年（2021年）1～2月に行われたもの（国の2回目の緊急事態宣言期間を含む）
- (4) 現在も継続して行われているもの

Q55 6(2)の「雇用者」はQ15

=====選択肢=====

1. 休業（閉鎖、閉店等）や休業日数の拡大
2. 営業時間の短縮
3. 一時帰休
4. 出勤日数の削減（例：交替で週2日勤務等）
5. 有給休暇の取得促進
6. 在宅勤務・テレワークの実施
7. サテライトオフィスなど勤務場所の変更
8. 通勤方法の変更（公共交通機関の利用制限等）
9. 時差出勤
10. 仕事の削減
11. WEB 会議、TV 会議の活用
12. 出張の中止・制限
13. 転勤の停止・中止
14. 他社への派遣
15. イベントや集会、会議、懇談会などの中止・自粛
16. 咳や発熱などの症状がある人への適切な対応（特別休暇の付与、出勤停止など）
17. マスク・アルコール消毒用品
18. その他 具体的に：
19. 特にない

Q15 Q(1)より6はQ16

Q16 **次の各時点**における、あなたの1週間あたりの「在宅勤務・テレワーク」勤務日数を教えてください。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

(1) 昨年（2020年）12月の第3週（12/15～21）の週あたりの在宅勤務・テレワーク

勤務日数

(2) 本年（2021年）1月の第3週（1/12～18）の週あたりの在宅勤務・テレワーク

勤務日数

(3) 2月の第3週（2/16～22）の週あたりの在宅勤務・テレワーク勤務日数

(4) 3月の直近週（3/6～12）の週あたりの在宅勤務・テレワーク勤務日数

=====選択肢=====

1. 1～2日
2. 3日

Q55 Q(2)の〈雇⽤者〉は Q17

- 3. 4日
- 4. 5日（以上）
- 5. 行っていない

Q17 新型コロナウイルス感染症の発生から現在に至るまでの間に、あなた自身は働きたい・働ける状態なのに、（感染症発生前の通常月の勤務予定日に）次のような経験をしたことがありますか。

（それぞれ回答はいくつでも）

===== 項目 =====

- (1) 昨年（2020年）4～5月（1回目の国の緊急事態宣言発令期間を含む）
- (2) 昨年6～12月
- (3) 本年（2021年）1～2月（2回目の国の緊急事態宣言発令期間を含む）

===== 選択肢 =====

- 1. 休業（待機）を命じられたことがあった
- 2. 1日の勤務時間の長さが、通常 $1/2$ 未満になったことがあった
- 3. 月の勤務日数が、通常月より減少したことがあった
- 4. 上記のような経験は、一切ない

Q18 これまでの休業（待機）や勤務時間の短縮、勤務日数の減少に対して、勤務先から「賃金・休業手当」や、政府があなたに直接支給する「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」をもらいましたか。

※あくまで休業や時短、日数減分に対する、支給状況を教えてください。

（それぞれ回答は1つ）

※は、見込みの場合を含みます

===== 項目 =====

- (1) 昨年（2020年）4～5月の休業や時短、日数減分について
- (2) 昨年（2020年）6～12月の休業や時短、日数減分について
- (3) 本年（2021年）1～2月の休業や時短、日数減分について

===== 選択肢 =====

勤務先から

- 1. 通常通りの賃金（差引無し）が支払われた※
- 2. 通常通りの賃金の60%以上が支払われた※
- 3. 通常通りの賃金の60%未満が支払われた※

政府の助成金として

Q17 Q(1)～(3)の3つをすべて1～3は Q18

4. 「休業支援金・給付金」が支払われた
5. 「休業支援金・給付金」を申請中・申請予定
6. いずれも、もらっていない

Q55の(2)と〈雇王者〉はQ19

Q19 現在の転職意向を、新型コロナウイルス感染症が発生する前の転職意向とともに教えてください。（※）

（回答は1つ）※転職には、自営業への転業を含みます

1. 以前から転職したいと考えており、実際に転職活動中
2. 以前から転職したいと考えているが、転職活動は（まだ）行っていない
3. 以前は転職したかったが、現在は考えていない
4. 以前は考えていなかったが、現在は転職したいと考えており、実際に転職活動中
5. 以前は考えておらず、現在は転職したいが、転職活動は（まだ）行っていない
6. 以前から、転職は考えていない

Q19と3.6はQ20

Q20 転職を（現在は）考えていない理由を教えてください。

（回答はいくつでも）

1. 現在の仕事や勤務先に、満足しているから（不満はないから）
2. 現在の収入や就業条件に、満足しているから（不満はないから）
3. 現在の仕事や勤務先に、忠誠心を持っているから
4. 現在の勤務先や事業には、将来性があるから
5. 転職しても、収入や就業条件が向上するとは思えないから（どこに行っても同じだと思うから）
6. 転職時に強みとなるスキルや資格、経験がないから
7. 新しい仕事や人間関係になじむのに苦労するから（面倒くさいから）
8. 勤続を重ねて築いたものを、無駄にしたくないから
9. 年齢的に難しいと思うから（もう高齢だから）
10. 育児や介護、病気、障がいなど、転職が難しい事情があるから
11. 新型コロナウイルス感染症の問題が発生したから（転職市場が厳しくなっていると思うから、経済情勢が不安だから等）
12. 上記以外の理由 具体的に

Q56と〈フリーランス〉はQ21

Q21 新型コロナウイルス感染症に関連した具体的な影響について、当てはまるものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生以降これまでに、あなた自身に生じたすべての影響
- (2) 現在でも、継続して 影響があるもの

=====選択肢=====

1. 業績への影響（売上高・収入の減少）
2. 業績への影響（売上高・収入の増加）
3. 既に受注していた仕事の中止や延期
4. 事業活動（生産、営業・販売、サービス）の抑制や休止
5. （接待自粛や納入遅れ等による）取引先との関係悪化
6. 新規受注や顧客の減少、消失
7. 新規受注や顧客の増加
8. 取引先の事業の休止・縮小や倒産
9. 物流の停滞・寸断や仕入れ価格の上昇等に伴う商品や材料等の調達困難
10. 納品や工期の遅延と対応
11. 海外渡航禁止や帰国指示、外出自粛要請等に伴う移動困難
12. 賃料負担等に伴う事業所の閉鎖や就労場所の変更
13. 資金繰りの悪化、廃業危機
14. 取引先の在宅勤務・テレワーク化に伴う対応負担の増加
15. 「一斉休校」や「分散登校」「短縮授業」などに伴う仕事との両立・調整
16. 感染予防など衛生管理負担の増加
17. その他 具体的に：
18. 特になし

Q22 次の各時点における、あなたの1週間あたりのおおよその実労働時間（残業を含めて、実際に働いた時間）をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 昨年（2020年）12月の第3週（12/15～21）の週あたり実労働時間
- (2) 本年（2021年）1月の第3週（1/12～18）の週あたり実労働時間
- (3) 2月の第3週（2/16～22）の週あたり実労働時間
- (4) 3月の直近週（3/6～12）の週あたり実労働時間

=====選択肢=====

1. 0 時間（働いていない）
2. 15時間未満

Q56や〈アンケート〉は Q22

3. 15時間以上、20時間未満
4. 20時間以上、25時間未満
5. 25時間以上、30時間未満
6. 30時間以上、35時間未満
7. 35時間以上、40時間未満
8. 40時間以上、45時間未満
9. 45時間以上、50時間未満
10. 50時間以上、55時間未満
11. 55時間以上、60時間未満
12. 60 時間以上

Q56 からフリートランスは Q23

Q23 新型コロナウイルス感染症の影響（東京オリンピック・パラリンピックの延期含む）で、あなたの仕事（事業活動）の8～11月の売上高はどうなりましたか。
 新型コロナウイルス感染症の問題が発生する前の **通常月** の売上高を100とした数値で、お答えください。
 （半角数字で入力）

記入例)

1 月分の売上高が通常月の20%減の場合⇒ 80、15 %増の場合⇒115 と記入
 新型コロナ問題が発生する前の **通常月** の売上高=100 として

- (1) **昨年（2020年）12月末** の売上高
- (2) **本年（2021年）1月末** の売上高
- (3) **2月末** の売上高

Q24 あなたの学歴を教えてください。
 （回答は1つ）

在学中

1. 高校
2. 専修・各種学校
3. 短大・高等専門学校
4. 四年制大学
5. 大学院

卒業

6. 中学校
7. 高校
8. 専修・各種学校
9. 短大・高等専門学校
10. 四年制大学
11. 大学院

Q25 **現在**の、あなたの婚姻状況（事実婚含む）をお答えください。

（回答は1つ）

※世帯主＝世帯の中心となって物事をとりはかる者としてします。

1. 既婚で、私が世帯主
2. 既婚で、私は世帯主ではない
3. 未婚で、私が世帯主
4. 未婚で、私は世帯主ではない
5. 離婚・死別で、私が世帯主
6. 離婚・死別で、私は世帯主ではない

Q26 **現在**、生計を同一にしている子どもや高齢者はいますか。

（回答はいくつでも）

1. 小学校就学前の子どもがいる
2. 小中学校に在学中の子どもがいる
3. 中学校卒業以上の子どもがいる
4. 介護を必要とする高齢者がいる
5. 介護を必要としない高齢者がいる
6. いずれもない

Q27 あなたは**現在**、定期的な通院を要する病気やけが、障がい、あるいは新型コロナウイルス感染症の重症化リスクの高い持病がありますか。

（回答は1つ）

1. ある
2. ない

Q28 **昨年（2020年）**一年間（1/1～12/31）の、下記の年収（税込）を教えてください。

※退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) ご自身の年収
- (2) 夫婦の年収(自身と配偶者の年収の合算)
- (3) 世帯全体の年収(すべての世帯員の年収の合算)

===== 選択肢 =====

- 1. ない
- 2. 100万円未満
- 3. 100万円以上、200万円未満
- 4. 200万円以上、300万円未満
- 5. 300万円以上、400万円未満
- 6. 400万円以上、500万円未満
- 7. 500万円以上、600万円未満
- 8. 600万円以上、700万円未満
- 9. 700万円以上、800万円未満
- 10. 800万円以上、900万円未満
- 11. 900万円以上、1,000万円未満
- 12. 1,000万円以上、1,200万円未満
- 13. 1,200万円以上、1,500万円未満
- 14. 1,500万円以上、2,000万円未満
- 15. 2,000万円以上
- 16. わからない

Q29 過去3カ月間(2020年12月～2021年2月)の、あなたの世帯全体の家計収支は、以下のどれに当てはまりますか。

(回答は1つ)

- 1. かなり黒字(収入が支出をかなり上回る状況)
- 2. やや黒字(収入が支出をやや上回る状況)
- 3. 収支トントン
- 4. やや赤字(支出が収入をやや上回る状況)
- 5. かなり赤字(支出が収入をかなり上回る状況)
- 6. わからない

Q30 あなたは現在、副業を行っていますか。

(回答は1つ)

1. 新型コロナ問題前から副業を行っており、今後も続ける
2. 新型コロナ問題前から副業を行っているが、やめるつもり
3. 新型コロナ問題後に副業を始めたが、今後も続ける
4. 新型コロナ問題後に副業を始めたが、やめるつもり
5. 現在、副業を行っていないが、始めるつもり
6. 現在、副業を行っておらず、今後の予定も無い

Q31 次の項目に、該当するものがありますか。

(回答はいくつでも)

※「無業」とは、仕事をしておらず、求職活動もしていない状態とします。

1. 現在、家賃や住宅ローンを滞納している
2. 現在、電話料金や電気・ガス、水道など公共料金を滞納している
3. 現在、消費者金融やカードローンを借りている
4. 現在、貯蓄や貯金が一切ない
5. 毎日、3合以上、飲酒する
6. これまでに、最長で1年未満の失業・無業経験がある
7. これまでに、最長で1年以上～3年未満の失業・無業経験がある
8. これまでに、最長で3年以上の失業・無業経験がある
9. これまでに一度も、正社員として働いた経験はない
10. あなたが働くのをやめると、世帯の日々の生活が成り立たない
11. 生活に困っても、頼れる人がいない
12. 上記に該当するものはない

Q32 あなたは過去1カ月間に、下記の感情についてどれくらいの頻度で感じましたか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 神経過敏に感じた
- (2) 絶望的だと感じた
- (3) そわそわしたり、落ち着きなく感じた
- (4) 気分が沈み込んで、何が起こっても気分が晴れないように感じた
- (5) 何をするのも骨折りだと感じた
- (6) 自分は価値のない人間だと感じた

=====選択肢=====

1. いつも
2. たいてい
3. ときどき
4. 少しだけ
5. 全くない

Q33_1 ご自身の仕事に対する満足度をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生前
- (2) 現在

===== 選択肢 =====

1. かなり満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. かなり不満

Q33_2 ご自身の生活全般に対する満足度をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生前
- (2) 現在

===== 選択肢 =====

1. かなり満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. かなり不満

Q34 新型コロナウイルス感染症の発生・拡大に伴い、国や自治体が様々な経済的支援を行っています。下記の中で、あなたをご存知のものを、すべて教えてください。また、既に受給した(している)経済的支援があれば、合わせて教えてください。

(それぞれ回答はいくつでも)

===== 項目 =====

- (1) こうした支援が行われていたことを知っていた経済的支援

(2) 既に受給した（している）経済的支援

=====選択肢=====

1. 雇用保険の失業手当
2. 緊急小口資金・総合支援資金（休業者や失業者等に20万円上限等で生活費を特別貸付）
3. 住宅確保給付金（休業等による収入減少で住居を失う恐れがある場合に家賃相当額を支給）
4. 傷病手当金（感染で仕事を休んだ場合の所得保障）
5. 国税、地方税の支払い猶予や、国民年金、国民健康保険等の保険料の減免
6. 公共料金（水道、電気、ガス、電話料金等）の支払い猶予
7. 生活保護
8. （少なくとも）左記については、知らない・分からない
9. （少なくとも）左記については、受給した（している）経済的支援はない